

全校生徒が詠んだ作品の中から、優れたものを紹介します。九月のお題は「夏のもの」・「体育祭」・「ふるさと」です。

月間賞

暗闇のひかりの花に照らされて一番輝く君の横顔

一―二 濱田 優菜

第二席

夕暮れに惜しみて焚きし送り火の昇る煙の余韻が残る
わたがしをそっと溶かして食べる君その横顔を目に焼きつける

三―三 高橋 晴美
三―二 伊藤 愛莉

第三席

砂浜に君への想い書きとめた気づけば波に消えゆく想い
ガンバレの応援胸にボール持つネットの奥へ思いよ届け

一―一 及川 優花
一―二 濱田 優菜

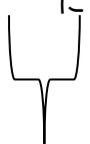
優良賞

夏祭りサンダル履いて背伸びしたあなたに少し近づけたかな
大人しく動くこともない空蝉よふるさともまた逃げることはない

三―一 菅野未唯那
三―三 桑折 文千

佳作

夏祭りに浴衣着た君シンデレラ夏の屋台を二人でまわるよ
蝉が鳴く季節ほおぼるかき氷夏を感じて心謳いぬ
キラキラと光る夜空に火花散るわたしの恋が終わったように
にっこりと君に微笑む向日葵がもう夏だよと教えてくれる
蝉の声にかぶさるように君の声せつなく尊い夏の思い出
決勝戦進めなかった目尻からこぼれ落ちてく涙と優勝
火を点す線香花火輝けば心動かす儚き命



三―二 石川 廉
三―二 福地 柁斗
三―二 大和 竜也
三―三 佐藤 弥月
一―二 菊地 茉帆
一―三 佐々木愛梨

